令和6年度使用小学校教科用図書の採択理由について

《14採択地区専門員の調査研究資料参照》

14 11	マシノニ・サート	《14採択地区専門員の調査研究資料参照》
種目	発行者名	採択理由
国語	光村	○各領域で、「問い」から学習が始まるように学習過程の最初に「問いをもとう」
	図書出版	を掲げ、主体的に学習に向かえるよう工夫されている。
		○巻頭の「国語の学びを見わたそう」で、学習の流れを視覚化し、わかりやすく学
		び方を知る工夫がされている。
書写	教育出版	○「めあて」が分かりやすく示されており、大切なポイントも端的にまとめられ、
		指導事項が明確になっている等、丁寧な作りとなっている。
		○基礎・基本を身に付けるための題材と、他教科や日常生活に生かしていくための
		題材等がバランスよく取り上げられている。
社 会	東京書籍	○「学習の進め方」で、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」を明記したり、
		巻頭に学年で学ぶことを提示したり、児童が見通しをもって学ぶことができる。
		○全学年で「まなびのポイント」として学習活動を例示し、小単元を通じて「主体
		的・対話的で深い学び」につながるようにしている。
地 図	帝国書院	○ページ数が多く、各地域の地図ページが複数あり充実している。
		○SDGsに関連した資料が多く掲載されており、各地域ページにもSDGsのマ
		ークを適宜示している。
算 数	東京書籍	○吹き出しや補助発問を、単元前半、中盤、後半とその過程において必要なものに
		厳選し、後半に向けて段階的に減少させる等、児童が問題解決する機会を創出で
		きるように工夫されている。
		○全単元において「めあて」と「まとめ」が明示され、数学的な見方・考え方の具
		体的な記述や丁寧な補助発問、吹き出しの設定により、学習の文脈を丁寧に可視
		化している。
理 科	振興出版社	○科学的な根拠をもとに、他者と協働しながら、結論をまとめていくことができる
	啓林館	ように、「考察しよう」を問題解決の過程の適所に設けている。
		○問題解決の流れや、観察・実験の手順を丁寧に記述しており、見通しをもって観
		察・実験を行えるようにしている。さらに、写真やイラストを効果的に用いてい
		るため、児童が自ら進んで観察・実験が行えるよう、手順がわかりやすく示され
		ている。
生 活	東京書籍	○単元ごとに、育成を目指す資質・能力を「本文」と「マーク」で明示し、指導と
		評価の一体化を図っている。
		○児童との関わり方の資料や動画、板書例、発問例などを豊富に例示し、よりよい
		授業づくりができるような工夫がされている。
音楽	教育芸術社	○「見つける」「考える」「歌う、演奏する、つくる」のアイコンが示され、児童
		が思いや意図をもって表現や鑑賞の学習を進められるように工夫されている。
		○聴き取ったり感じ取ったりしたことをもとに思考・判断し、理解したことを言葉
		や音楽で表現できるよう、表現教材及び鑑賞教材においては、譜例(絵譜)や挿
		絵を用いた説明などが充実しており、それらを活用することで、言語活動の充実
		が図られるように工夫されている。

図画工	開隆堂出版	○全ての児童が楽しく十分満足できる活動ができるよう取り組みやすい『基礎・基
作		本を重視』した題材構成になっている。
		○他教科との関連や、幼児期の「表現」の学習、中学校の美術との接続を意識した
		包括的な工夫がされており、作家や職人の紹介等、キャリア教育の視点も踏まえ、
		豊かな人間性が育成できるよう工夫されている。
家 庭	開隆堂出版	○題材毎に、見通しをもって課題解決型学習が進められるように「気づく、見つけ
		る」「わかる・できる」「生かす・深める」の3つのステップの構成になっている。
		○基礎的・基本的な内容の定着が図られるように、スモールステップで取り組んだ
		り、多様なコンテンツを用意して目で見て確かめたりしながら、学習が進められ
		るように工夫されている。
保 健	東京書籍	○ステップ 1~ステップ 4 に分かれていて、問題解決の過程を分かりやすく工夫が
		されている。
		○課題解決的に学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を理解できるような
		紙面の構成が工夫されている。
外国語	東京書籍	○デジタル教材が多く用意されており、児童が調べ学習を進めやすいものとなって
		いる。導入から発表の準備、振り返りまでの授業の流れがわかりやすい。
		○教科書に書き込める箇所が多く、振り返り、会話時のワークシートなど教科書で
		完結できる。
道徳	Gakken	○タイトルデザインに主題名を明記せず、児童が問題意識を大切にしながら、自ら
		学びを主体的に深めていくことができ、様々な授業展開に対応できるよう工夫さ
		れている。
		○最重点テーマ「いのちの教育」を土台とした様々な視点で物事を捉え自己と向き
		合い考えを深め、いじめを生まない力を育めるよう工夫されている。